

広報 Public relations of mikawa town

みかわ


令和4年
2022

10

No.788
October

Contents

- ▶できていますか?いざというときのための準備
- ▶令和3年度決算報告
- ▶三川町広域協定運営委員会の活動を紹介します
- ▶新型コロナワクチン接種に関するお知らせ
- ▶子ども広場(横山小学校)

あふれる笑顔 みんなが住みやすいまち ハートフルタウン **みかわ**

実りの秋、
ぬいぐるみ「みかわん」登場!

📷 「みかわん」のぬいぐるみと「イ号」収穫



できていますか？ いざというときのための準備

災害からご自身やご家族の命を守るためには、いざという時に慌てないよう、日ごろから避難行動のとり方や、避難時に必要となるものを備えておくことが大切です。

ここでは、大規模災害などの有事に備えて、各家庭で準備していただきたい事項について紹介します。

指定避難所への避難

本町では、災害時の避難所として10カ所の施設を指定しています。基本的にはお住まいの地区の小学校が避難所となりますが、災害の状況によっては、他の公共施設が指定される場合があります。

避難所を開設する際には、防災行政無線、スマートフォンや携帯電話に配信されるエリアメール、町ホームページ等でお知らせしますので、町からの情報を正確に受け取り、行動してください。

「防災行政無線が聞こえない」その時に

大雨などの際は、防災行政無線が聞こえない（聞き取れない）ことが考えられます。そのようなときは、☎68-0120に電話をかけることで、最新の放送内容から順に、過去の放送を聞くことができます。聞いたことが無い方は、災害時に備え、試しにいつでもおかけください。

防災行政無線が聞こえない聞き取れない時は

☎0235-68-0120

防災行政無線の内容を確認できます。

※最新の内容から順に流れます。(時報の音楽を含む)
※試しに、いつでもおかけください。

本町の指定避難所一覧

施設名称

横山・東郷・押切小学校

三川中学校

三川町民体育館、アスレなの花

三川町社会福祉センター

みかわ保育園・幼稚園

なの花ホール

テオトル

避難所に行けばもう安心？

本町では、避難所用の備蓄品として、毛布、簡易テント、段ボールベット、簡易トイレなどを備蓄しています。

しかし、備蓄品には数に限りがあり、避難者の人数によっては、全員に行き渡らないことが予想されます。また、町では飲料や食料の備蓄は行っていません。災害発生時は、支援協定に基づき、民間企業から提供を受けることとしています。国や県などに支援を要請することも考えられますが、物資が届くまでには時間がかかることも考えられます。

そのため、避難所を開設して間もない時期においては、住民の皆さまが、家庭内で備蓄していた食料品などを、ご自身で持参していただく必要があります。

食料・飲料を備蓄しましょう

食料の備蓄は、最低3日分、できれば1週間分備蓄しておくことが良いとされています。それは、災害支援物資が3日以上到着しないことや、物流機能の停止によって、1週間は食品が手に入らないことが想定されるからです。

ローリングストックの習慣を！

ローリングストック（循環備蓄）とは、左の図のように、備蓄用の食品は、賞味期限の古い物から消費し、消費した分を買い足すことを繰り返す方法です。慣れない避難所での生活や不安でいっぱい非常時に、日ごろから食べ慣れた食品を食べることは、不安の軽減にもつながります。ぜひローリングストックを実践してみてください。

1 備える



ローリングストック (循環備蓄)の流れ

2 使う

3 買い足す

災害がおきたらまずは「自助」

活用していますか？ 防災ガイドブック

これまで、全国各地での災害では、「自助（自分でできることは自分で）」、「共助（自分でできないことは地域で協力し合って）」、「公助（地域でできないことは行政が）」のうち、「自助」の意識が低いところほど、被害が大きくなってしまいう傾向にあることが報告されています。

昨年度、町では「三川町防災ガイドブック」を作成し、全戸に配布しました。このガイドブックは、災害対応の基本である「自助」について、意識を高めていただくため、自分と家族の命を守るための災害への備えと、災害が発生する前に取るべき行動などについて、紹介しています。ぜひ活用してください。



○問合せ先

役場総務課 危機管理係

☎ 35-7010

災害時の安否情報がやりとりできるサービス「災害用伝言ダイヤル」

災害用伝言ダイヤル「171」は、災害発生時、被災地への電話がつながりにくくなった場合に提供が開始される声の伝言板です。家族、知人などの安否を電話で確認することができます。もしもの時に備え、ご利用方法を覚えておいてください。

171 自宅や外出先から、電話で「171」をダイヤル

災害用伝言ダイヤル

■伝言の録音方法

171

をダイヤルする

↓ガイダンスが流れます

録音の場合 **1** をダイヤルする

再生の場合 **2** をダイヤルする

↓ガイダンスが流れます

連絡を取りたい被災地の方の固定電話番号または携帯電話等の番号をダイヤルする

0 — [] — []

↓ガイダンスが流れます

伝言の録音をする (30秒以内)

伝言の録音内容を確認する

■伝言の再生方法

■使い方のポイント

①電話番号：家族でどの番号か決めておく ②録音内容：下記の「あいたいよ」を参考に録音する

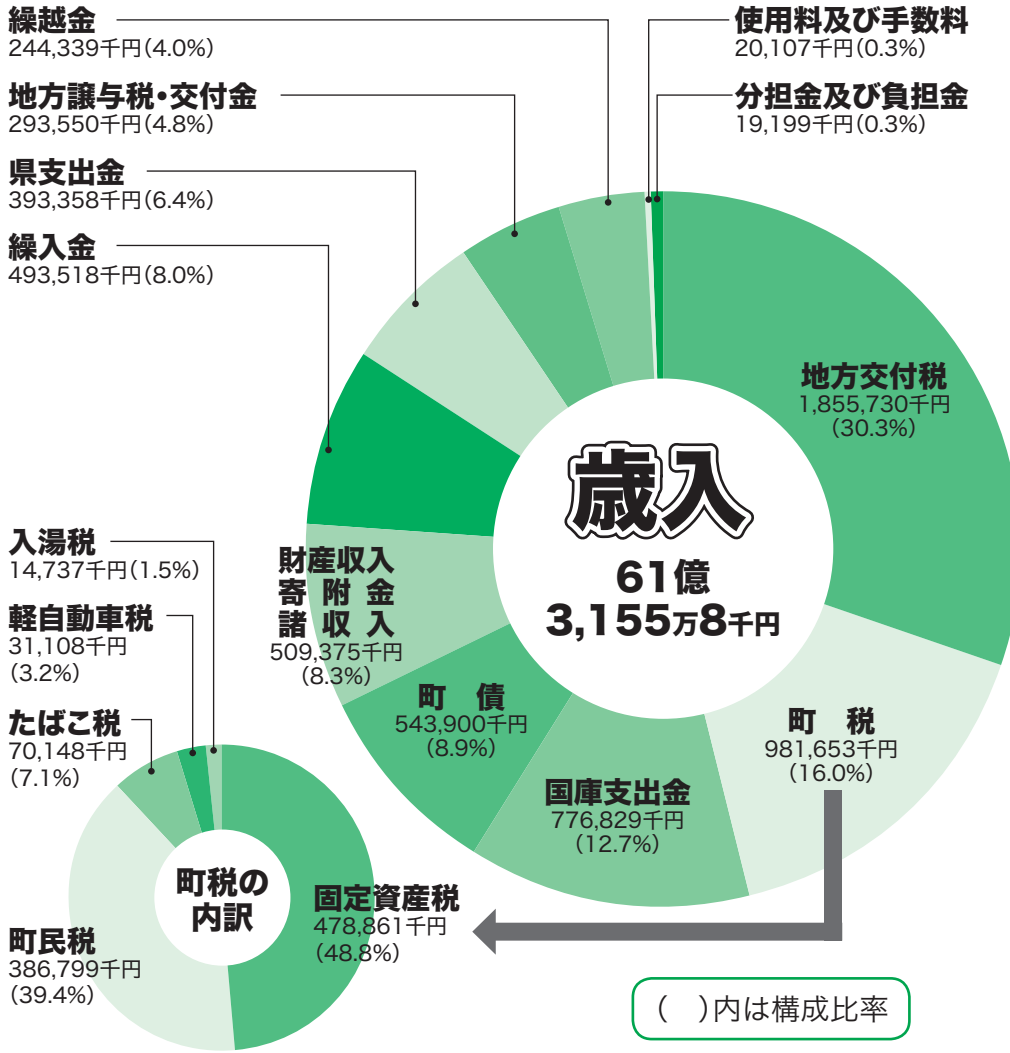
覚えておいて！
171でお伝えすること：

「あいたいよ」

- あ** あなたの名前は？（フルネームを伝えて!）
- い** いまいる場所は？（具体的な場所を伝えて!）
- た** だれといっしょか？（一緒に避難している方も伝えて!）
- い** いたいところはあるか？（ケガや体調について伝えて!）
- よ** よこく（次の連絡はいつか、次回の予定を伝えて!）

※毎月1日・15日、正月三が日、防災とボランティア週間(1月15日～21日)などに体験利用ができます。

令和3年度 決算報告



令和3年度の決算について、9月議会で認定された内容をお知らせします。

一般会計の歳入決算額は61億3,155万8千円、歳出決算額は58億1,587万1千円で歳入歳出差引額は3億1,568万7千円となり、そのうち454万7千円が翌年度に繰り越した事業に充てる財源となるため、実質的な収支額は3億1,114万円となります。(表1)

表1

| 区分 | 令和3年度決算額(千円) | | | |
|------|--------------|-----------|---------|--------|
| | 歳入 | 歳出 | 歳入歳出差引 | |
| 一般会計 | 6,131,558 | 5,815,871 | 315,687 | |
| 特別会計 | 国民健康保険 | 740,710 | 718,948 | 21,762 |
| | 後期高齢者医療 | 89,191 | 86,704 | 2,487 |
| | 介護保険 | 820,675 | 788,285 | 32,390 |
| | 農業集落排水事業 | 170,325 | 170,325 | 0 |
| | 下水道事業 | 361,732 | 361,732 | 0 |

表2

| 項目 | 三川町 | 前年比 | 早期健全化基準 | 財政再生基準 |
|----------------|----------|-------|---------|--------|
| 実質公債費比率(3カ年平均) | 10.6% | ▲0.8% | 25.0% | 35.0% |
| 将来負担比率 | 111.5% | ▲6.3% | 350.0% | — |
| 実質赤字比率 | 実質赤字なし | — | 15.0% | 20.0% |
| 連結実質赤字比率 | 連結実質赤字なし | — | 20.0% | 30.0% |
| 資金不足比率 | 資金不足なし | — | 20.0% | — |

財政の健全化判断比率

表2は「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づく財政の健全さを判断する5つの指標です。これらの指標が1つでも基準を超えた場合は、早期健全化団体(自主的に財政再生に取り組む団体)または、財政再生団体(国の管理を受け財政再生に取り組む団体)となりますが、本町はすべて国が定める基準以内となっています。

町民一人当たりの決算額

(令和4年3月31日現在人口7,282人)

商工費



57,528円

総務費



109,811円

公債費



59,280円

民生費



189,094円

農林水産業費



57,047円

衛生費



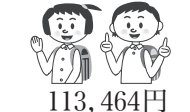
109,551円

消防費



30,072円

教育費



113,464円

議会費



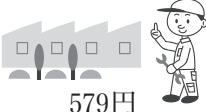
8,945円

土木費



63,293円

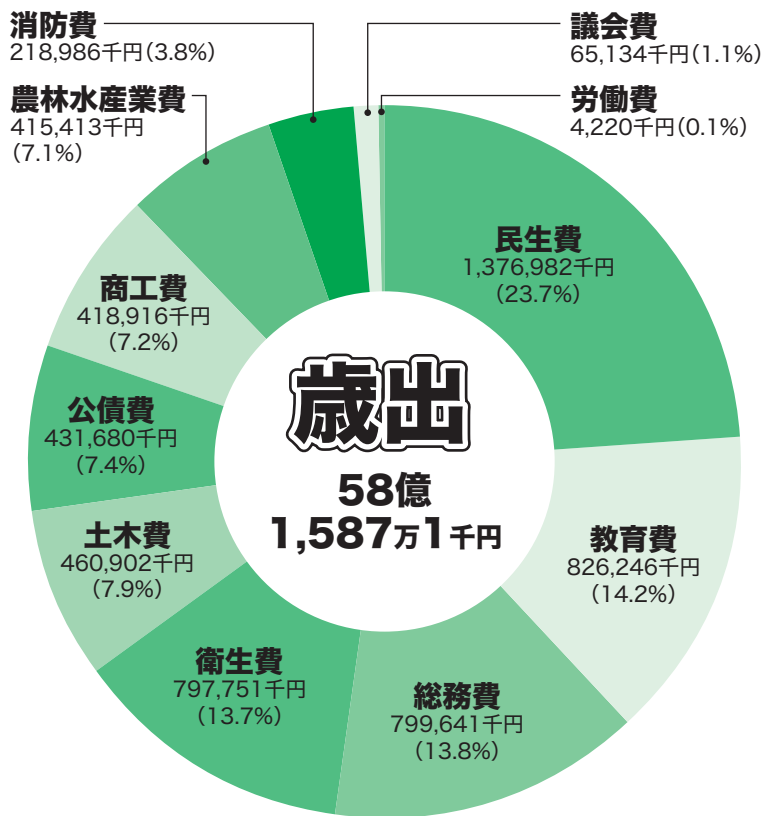
労働費



579円

基金の状況(令和3年度末現在)

| | |
|--------------------|-------------|
| 【財政調整基金】 | 5億235万9千円 |
| 【減債基金】 | 6,806万5千円 |
| 【ふるさと基金】 | 4億180万円 |
| 【温泉施設基金】 | 7,534万6千円 |
| 【教育施設整備基金】 | 2億8,497万5千円 |
| 【国際交流基金】 | 1,212万8千円 |
| 【リーディングファーマーズ銀行基金】 | 209万3千円 |
| 【森林環境譲与税基金】 | 152万4千円 |



◆ 一般会計の概要

令和3年度は、令和2年度に比べ歳入・歳出ともに2割ほど減少しました。

歳入は、特別定額給付金の財源となる国庫支出金が皆減となったこと、さらに、鶴岡市一般廃棄物等処理施設整備負担金に充てるための町債発行額が減ったことなどにより、総額で16億1,719万4千円(20・9%)の減となりました。

歳出は、新型コロナウイルス感染症への対応策として、地域通貨「菜のCa」の発行による消費活動の喚起や、米価下落の影響を受けた農家への支援、子育て世帯・生活困窮世帯の生活支援、その他感染症対策などの取り組みを行った一方、特別定額給付金の皆減や、鶴岡市との協定に基づく一般廃棄物等処理施設の整備負担金が減少したことなどにより、総額で16億8,854万2千円(22・5%)の減となりました。

今後も、新型コロナウイルス感染症の収束が見込めない中、行政課題を的確にとらえ、町財政の健全化に努めます。

用語説明

◇ 標準財政規模

地方公共団体が標準的な状態で、通常収入が見込まれる一般財源の規模を示すもので、通常水準の行政サービスを提供する上で必要な一般財源の目安

◇ 実質公債費比率

一般会計等が負担する地方債の元利償還金や準元利償還金(他会計への繰り出しや一部事務組合への負担金等)の標準財政規模に対する比率

◇ 将来負担比率

将来負担すべき実質的な負債(他会計や第三セクター等を含む)の標準財政規模に対する比率

◇ 実質赤字比率

一般会計等を対象とした実質赤字額の標準財政規模に対する比率(黒字の場合は比率なし)

◇ 連結実質赤字比率

全会計を対象とした実質赤字額(資金不足額)の標準財政規模に対する比率(黒字の場合は比率なし)

◇ 資金不足比率

公営企業における資金不足額の事業の規模に対する比率(黒字の場合は比率なし)

○ 問合せ先

役場総務課 財政係

☎ 35-7011

国民健康保険(令和3年度の保険給付状況)

| | 一般被保険者分 | | 退職被保険者分 | |
|------------------|---------------------|-----------|------------|-------|
| | 件数 | 保険給付額 | 件数 | 保険給付額 |
| 療養の給付費等計 | 27,622件 | 414,805千円 | 0件 | 0千円 |
| 療養費等 | 523件 | 2,720千円 | 0件 | 0千円 |
| 高額療養費 | 1,002件 | 55,856千円 | 0件 | 0千円 |
| 高額介護合算療養費 | 0件 | 0千円 | 0件 | 0千円 |
| 合計 (年間平均被保険者) | 29,147件 (1,511人) | 473,381千円 | 0件 (0人) | 0千円 |

後期高齢者医療制度(令和3年度の保険給付状況)

| | 件数 | 保険給付額 |
|-------------------|---------------------|-----------|
| 入院 | 971件 | 469,547千円 |
| 入院外 | 19,171件 | 270,600千円 |
| 歯科 | 2,167件 | 26,755千円 |
| 調剤 | 12,575件 | 140,935千円 |
| 食事・生活 | ※(922件) | 14,396千円 |
| 訪問看護 | 28件 | 1,895千円 |
| 療養の給付費等計 | 34,912件 | 924,128千円 |
| 療養費等 | 194件 | 2,213千円 |
| 負担割合差額 | (23件) | 118千円 |
| 高額療養費 | 1,702件 | 31,930千円 |
| 高額介護合算療養費 | 77件 | 1,038千円 |
| 合計 (年間平均被保険者数) | 36,885件 (1,231人) | 959,427千円 |



※食事・生活療養費の件数は入院の内数です。

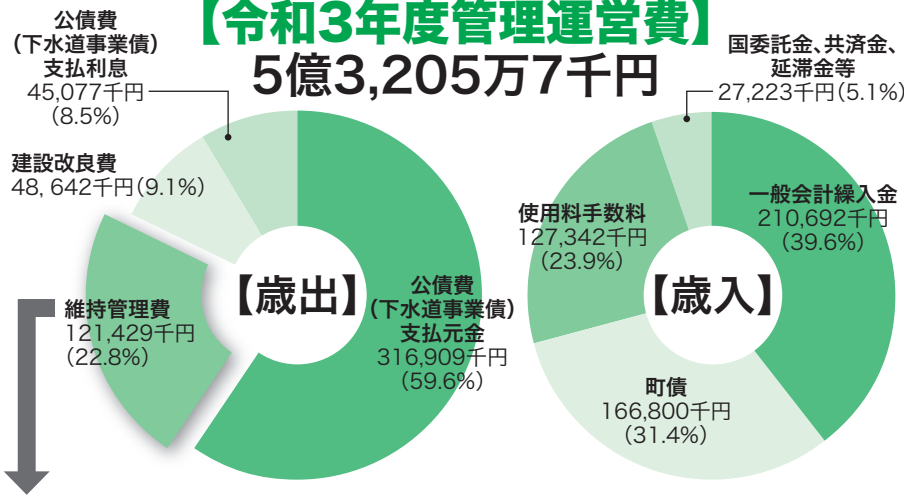
本町における令和3年度の国民健康保険と後期高齢者医療制度の保険給付額
の状況をお知らせします。

国民健康保険 後期高齢者医療制度 の給付状況

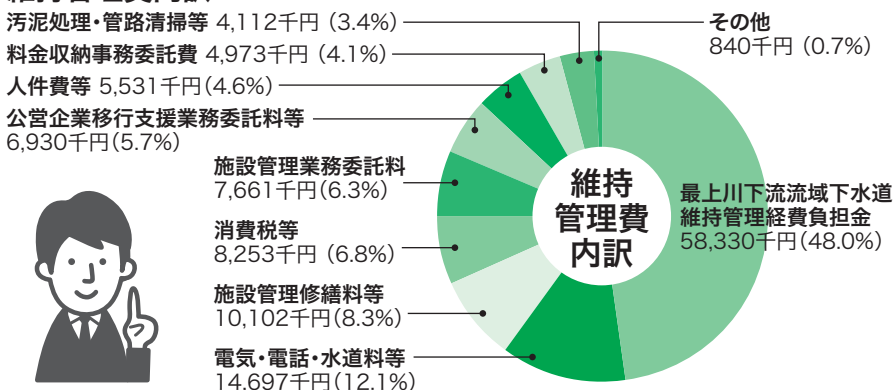
問合せ先
役場町民課
国保係
35-7028

【令和3年度管理運営費】

5億3,205万7千円



維持管理費内訳



本町の下水道事業は、町の一般会計から独立した農業集落排水事業特別会計、下水道事業特別会計の2つの会計により事業運営されています。この2つの特別会計を合わせた下水道事業のうち、令和3年度の管理運営費の決算状況をお知らせします。

下水道事業の経営状況

問合せ先
役場建設環境課
環境整備係
35-7036

農業の多面的機能の維持・向上活動に取り組んでいる 三川町広域協定運営委員会の 活動を紹介します

農業は、米や野菜など食料の生産を担う一方で、自然環境の保全や文化の伝承などたくさんの方々の役割を有し、その恵みは、私たちの生活全体を支えています。

町では、農業によるさまざまな効果を促進する活動に対し、支援を行っており、その中から、三川町広域協定運営委員会の活動について紹介します。



活動紹介

三川町広域協定運営委員会は、町内にある16の集落組織が会員として令和元年から活動を行っており、現在は約560人が構成員となっています。

田んぼ・農道・水路等の維持・管理を目的に、草刈りや水路の泥上げ、花の植栽などを行うとともに、文化の伝承活動にも携わるなど、幅広く農業や地域の活動に取り組んでいます。

本委員会の会員である横山農地共同隊では、手作業による昔ながらの田植えや、稲刈り、杭掛け、稲返し、稲上げといった一連の伝統的農法を実践し、その保存活動を行っています。

9月16日(金)には、横山小学校の全児童と一緒に、「横山小学校ふれあい田」で、伝統的農法による稲刈り体験を行いました。

児童たちは、農家の皆さんに作業の仕方や、一連の作業を行う理由などを教わりながら、一生懸命に作業し、米作りへの理解を深めました。

参加した一年生の後藤彩那さん(横山下町内会)は、「稲を刈るところが難しかったけど楽しかった。」と笑顔で話してくれました。



本委員会では、今後も田んぼや農道等の保全活動に努めるほか、農業に関わったことのない子どもたちにも田んぼの大切さを理解してもらおうための体験活動などを続けていきたいと考えています。

○問合せ先 役場産業振興課 農政係
☎35-7018

新型コロナウイルスワクチン接種に関するお知らせ

本町では、新型コロナウイルスワクチン接種を実施していますが、国から方針が示され、満5～11歳で、初回(1・2回目)接種の完了から5カ月以上経過した方を対象とした3回目接種と、満12歳以上で、初回(1・2回目)接種を完了し、前回接種から5カ月以上経過した方を対象に、オミクロン株対応ワクチン接種を実施します。

○問合せ先 三川町新型コロナウイルスワクチン接種事業プロジェクト班 ☎66-3111

満5～11歳のワクチン接種について

これまで満5～11歳のワクチン接種については、オミクロン株の感染状況が確定的でなかったことや、発症予防効果・重症化予防効果の根拠が十分でなかったため、予防接種法上の努力義務の規定は、適用外とされてきました。

しかし、オミクロン株流行下での一定の知見が得られたことから、国の厚生科学審議会において、「小児(満5～11歳)の接種について努力義務を適用することが妥当」であるとされ、令和4年9月6日より小児(満5～11歳)のワクチン接種についても努力義務が適用されることとなりました。

接種の努力義務とは

「接種を受けるように努めなければならない」という予防接種法の規定のことで、義務とは異なります。感染症に対する緊急のまん延予防の観点から、接種にご協力をいただきたいという趣旨で、このような規定があります。

ワクチン接種にあたっては、接種の効果と安全性を本人と保護者が十分に理解した上で、接種を検討してください。

満5～11歳の3回目接種について

本町では、満5～11歳で、初回(1・2回目)接種の完了から5カ月以上経過する方を対象に、3回目接種を実施しています。

○接種券の発送 2回目接種を令和4年6月3日までに受け終わった方には、すでに送付しています。

その他の方には、対象となる時期に合わせ、順次発送します。

○接種時期 令和5年3月31日(金)まで

○接種回数 1回

○接種方法 町の集団接種を基本として実施しますが、個別接種で受けることもできます。

※町内では個別接種を実施していません。※かかりつけ医以外の町外の医療機関で個別接種を受ける際は、あらかじめ医療機関が所在する市町村に「住所地外接種届」を提出する必要があります。

○使用ワクチン 小児用ファイザー社製ワクチン

※オミクロン株対応ワクチンではありません。

○持ち物 新型コロナウイルスワクチン接種の予診票、予防接種済証、接種を受ける方の本人確認書類、母子手帳、お薬手帳

◆集団接種(予約が必要です)

○日時 11月3日(木・祝)

受付時間 午前8時30分～11時
※接種日に満12歳以上(平成22年11月4日以前生まれ)の方は、対象外です。

○会場 いろいろ火の里なの花ホール

○定員 140人

○予約方法 インターネット予約または三川町新型コロナウイルスワクチン専用コールセンター

専用コールセンター

☎0120-752-770

(フリーダイヤル)

受付時間：午前9時～午後5時
(平日のみ)



◀インターネットからは24時間予約できます

満5～11歳で初回(1・2回目)接種を希望する方について

満5～11歳を対象とする初回(1・2回目)接種の集団接種は、終了しました。これから満5～11歳の初回(1・2回目)接種を希望する方は、医療機関での個別接種を受けてください。

なお、接種を実施している医療機関については、町ホームページ等をご確認ください。

オミクロン株対応ワクチン接種について(成人を含む満12歳以上)

満12歳以上で、初回(1・2回目)接種を完了し、前回の接種日から5カ月以上経過した方を対象に、オミクロン株対応ワクチン接種を実施します。

○接種券の発送 初回(1・2回目)接種が完了し、前回の接種日から5カ月以上経過する方に、順次発送します。

※未使用の接種券(3・4回目用)をお持ちの方は、その接種券を使用できませんので、再発送はしません。

○接種時期 令和5年3月31日(金)まで

○接種回数 1回

○接種方法 町の集団接種を基本として実施しますが、個別接種で受けることもできます。

※町内では個別接種を実施していません。※かかりつけ医以外の町外の医療機関で個別接種を受ける際は、あらかじめ医療機関が所在する市町村に「住所地外接種届」を提出する必要があります。

○使用ワクチン オミクロン株対応ワクチン(ファイザー社製またはモデルナ社製)

○持ち物 新型コロナワクチン接種の予診票、予防接種済証、接種を受ける方の本人確認書類、お薬手帳

◆集団接種(予約が必要です)

いろいろ火の里なの花ホールを会場に、下表の日程で実施します。

○予約方法 インターネット予約または三川町新型コロナワクチン専用コールセンター

※初回(1・2回目)接種を完了していない方は、オミクロン株対応ワクチン接種を受けることができません。

※初回(1・2回目)接種を希望する方は、個別接種を受けてください。

オミクロン株対応ワクチンとは

従来株とオミクロン株の両方に対応した「2価」のワクチンです。

オミクロン株に対して、従来型ワクチンを上回る重症化予防効果とともに、持続期間が短い可能性があるものの、感染・発症予防効果が期待されています。

ワクチン接種を検討されている方へ

ワクチン接種は、強制ではありません。発症予防効果など、ワクチン接種のメリットが、副反応などのデメリットよりも大きいことを確認の上、接種を検討してください。

また、接種に不安がある場合などは、かかりつけ医等にご相談の上、接種を検討してください。

| 日程 | 定員 | 受付時間 | 会場 | 使用ワクチン | 予約開始日 |
|-------------|------|-------------------------------|-------------------|--|-------------------|
| 1 10月22日(土) | 250人 | 午後1時～3時30分 | いろいろ火の里 なの花ホール | オミクロン株 対応ワクチン (ファイザー社製 または モデルナ社製) | 受付中 |
| 2 11月2日(水) | 150人 | 午後5時30分～8時 | | | |
| 3 11月27日(日) | 250人 | 午後1時～3時30分 | | | |
| 4 12月2日(金) | 150人 | 午後5時30分～8時 | | | 11月1日(火) 午前9時～ |
| 5 12月3日(土) | 600人 | 午前8時30分～11時30分、 午後1時～3時30分 | | | |
| 6 12月4日(日) | | | | | |
| 7 12月16日(金) | 150人 | 午後5時30分～8時 | | | |
| 8 12月17日(土) | 600人 | 午前8時30分～11時30分、 午後1時～3時30分 | | | |
| 9 12月18日(日) | | | | | |

※国からのワクチンの供給状況等により、日程が変更となる場合があります。

※使用するワクチンの種類は、町ホームページ等でご確認ください。

※令和5年1月以降の集団接種日程については、決まり次第、広報、ホームページでお知らせします。

オミクロン株対応ワクチン集団接種の予約・問合せ先



◀インターネットからは
24時間予約できます

三川町新型コロナワクチン接種コールセンター

☎0120-752-770

受付時間:午前9時～午後5時(土・日曜日、祝日を除く)

※役場では予約の受け付けをしていません。



子どもも広場

ひろば

横山小学校
より

心をこめて笑顔で挑戦
今、大事にしている横山小学校の「よさ」から

今年度の横山小学校の合言葉は、「心をこめて、笑顔で挑戦、横山小」です。162人の児童と27人の教職員で、日々いろいろなことに挑戦しています。その中から、横山小学校の「よさ」として大事にしている、2つのことを紹介します。

☆知識基盤社会に生きる子どもたちの学び

本校では、平成26年度より、東京大学名誉教授である市川伸一先生が提唱する、「教えて考えさせる授業」をもとにした授業づくりを行ってきました。「教えて考えさせる授業」とは、子どもたちが知識をきちんと身につけ、それをもとに、ペアやグループで一緒に考え合う活動を行うことで、より深い理解につなげるという授業理論です。

これまで、この授業理論の実践の場として、算数の学習に取り組んできました。まずは、先生が児童に問題の解き方を教え、ひとことおりの理解を促します。先生は、児童とやりとりしながら、ICT機器なども使って分かりやすく説明します。しかし、まだまだ本当の「わかった」とはいえません。他の問題に挑戦したり、最後に応用的な問題に取り組んだりして、深い理解につなげます。先生は、児童がどこでつまづきそうなのか、要所を押さえた上で指導に当たります。

問題を解くときは、自分で考えるだけでなく、ペアやグループで教え合ったり、一緒に考えたりします。内容の理解だけでなく、仲間と協働



町長コラム

「誠・心・誠・意」



▲「秋の交通安全県民運動」出発式
オープニングセレモニー

安全安心な秋を目指して

9月21日、テオトルで行われた「秋の交通安全県民運動」出発式に出席しました。この運動にあたり、6月3日に本町地内で発生した交通事故により、1名の方が亡くなられたことを念頭に置き、歩行者の事故防止や飲酒運転の根絶を目指し、街頭啓発活動など、一層の安全啓発活動に取り組みました。

山形県内の令和3年の時間別別交通事故発生状況を見ますと、午後4時から5時台に、最も交通事故発生件数が多く、死者数の25%が、この時間帯に集中しています。日没時間がさらに早まるこれからの季節は、一層の注意が必要です。運転者は、ライトの早めの点灯を心掛け、歩行

者は、反射材の着用を心掛けてください。反射材には、再帰反射という性質があり、光源に向かってそのまま反射されるため、反射材を着用している歩行者は、着用していない歩行者よりも、2倍以上手前で、運転者から発見されるといわれています。ぜひ、反射材の着用をお願いします。ところで、稲の「もみ水分量」が25%になると、稲刈りの適期となりますが、刈り遅れると、品質低下につながります。稲刈り適期の9月19日から20日にかけて、大型台風による農作物への被害が心配されましたが、本町では大きな被害がなく、安心したところです。

また、秋の農作業が本格化する9月、10月は、「農作業安全確認運動」の重点期間に設定されています。農業における、令和2年の就業者10万人当たりの死亡事故者数は、10・8人で、建設業と比べると、約2倍高い数値です。生産者の安全確保が、消費者の安心にもつながりますので、農作業時の安全確保に、お気を付けてください。

安全安心な秋を目指し、引き続き交通と農作業の安全対策に取り組んでいきますので、皆さまからも、これまで以上のご協力をお願いします。

的に取り組むことで、「みんなで一緒に学ぶ」よさや、楽しさの実感につながります。

21世紀は、「知識基盤社会」とあると言われています。身につけた知識をもとに、仲間と協働的に取り組みながら、理解を深めたり、知識を創り出したりする学びを大事にして、みんなでいろいろなことに挑戦しています。

☆心の根っこを育てる体験活動の充実

本校では、東日本大震災以来、宮城県南三陸町への修学旅行を行っており、今年度で11年目になります。また、毎年アルミ缶回収や募金を行い、義援金を届けてきました。語り部の方の思いを込めて語る震災の実体験は、いのちについての深い学びになっています。さらに、復興を目指した新しい町づくりや、リアス海岸の豊かな自然は、SDGsにつながる学びにもなっています。

5年生は、毎年、金峰少年自然の家から、横山小学校までの17kmの道のりを、徒歩で帰ってくるロングウォークを行っています。児童は、初夏の暑さの中、次第に汗と疲労に見舞われますが、仲間と声を掛け合いながら、粘り強く歩き続けます。ゴールの瞬間は、駆け寄った全校児童に労をねぎらわれ、今年も心に残る感動的なシーンとなりました。

地域の方の協力による体験活動も、横山小学校の「よさ」として、受け継がれています。今年度は、「ふれあい田 稲作活動」を、全校児童で行うことができました。相撲土俵入りや伝承クラブによる獅子舞・御神楽についても、地域の指導者の皆さまから温かいご指導をいただいています。

このように、体験活動の充実が、子どもたちの心の根っこを太くし、たくましく生きる子どもへの育成につながっています。

今後とも横山小学校の「よさ」を育てて行くために、保護者や地域の皆さまからのご支援、ご協力をお願いします。



三河文芸コーナー

俳壇

夕暮れて雨上がりたる虫の声

お茶うけの梅干し甘き酷暑かな

運動会みどりの帽子蝉の寺

実り田や農一筋に生き老いぬ

野分あと蛇口の水の生温し

秋になりしつかり前進汗拭う

三度目の墓との遭遇闇深し

虫の声一人に慣れてきたりけり

歌壇

ねじ花の螺旋階段のぼりつめ大虻青い空へ飛びたつ

友描く月見草の黄 いろ褪せず我が部屋にありて五十年過ぐ

雑草あらくさに数鳴く虫に際立ちて高きこゆる蟋蟀せせりの声

脱皮せし蝉の体の透明を母にたずねし幼き時に

庭で鳴く虫の合唱聞きいれば涼やかな音の胸に沁み込む

蝉の声虫の鳴く音も聞かぬ秋難聴故か 違う気もする

稲田飛ぶ操作もたしか防除へり農業機械の進化めざまし



工藤ひろし

佐藤 誠爾

齋藤 優

飯野 藤子

庄野すみれ

土田 秀

春山 夏海

菅原たけお

佐藤 顕

齋藤 久繁

前田キヌエ

土田 秀

佐藤 博政

五十嵐松男

齋藤与次雄

9/16 (金) 住み慣れた地域で自分らしく
高齢者の安心・権利を守る研修会



9月16日(金)、高齢者の安心・権利を守る研修会が子育て交流施設テオトルで行われました。

この日は、酒田市出身の弁護士、仲野純一さんによる講演「知って安心！相続・遺言と成年後見制度」が行われ、参加者は熱心にメモをとっていました。

また、遺言書の書き方や配布された「もしもに備える安心ノート」の使い方の説明を受けた参加者は、自分らしく安心して生きていくためには、もしもの備えが大切だと感じているようでした。

地域防災力の強化を目指し
三川町総合防災訓練

9/11 (日)



△給水訓練の様子

9月11日(日)、横山小学校を主会場に三川町総合防災訓練が行われ、横山上・中・下自主防災会や消防団、消防署など多くの関係団体が参加しました。

地震による甚大な被害発生を想定した各種訓練が行われる中、横山小学校体育館には避難所が開設され、物資搬送、給水、給食訓練など、自主防災会を主体とした訓練も行われました。

参加者は、実際に起こる災害に備え、緊張感を持って訓練に取り組んでいました。



9/17 (土) 練習の成果を披露
みかわ保育園・幼稚園親子運動会



9月17日(土)、みかわ保育園・幼稚園の親子運動会が、3～5歳組の組ごとに時間を分けて行われました。

多人数が集まって体操やダンスなどを一斉に行う集団演技「マスケーム」が、各組で行われ、園児がそれぞれ考えた決めポーズを嬉しそうに披露していました。

親子競技では、園児が作った小道具を使用した競技が行われ、親子が力をあわせて取り組む姿が印象的でした。

地域貢献のために
明治安田生命保険相互会社から寄附をいただきました

9/16 (金)



健康増進事業の推進や、地域経済の活性化支援等を目的とした、連携協定を町と締結している明治安田生命保険相互会社から、町に41万円が寄附されました。

同社は、地元がいつまでも活気あふれる場所として、持続的な発展を支援する「地元の元気プロジェクト」を推進し、健康寿命と平均寿命の差を縮めていきたいと述べられました。

寄附金は、ご厚意に沿うよう活用させていただきます。



町からのお知らせ



糖コンチャレンジセミナー

「血糖値が高い方」、「糖尿病治療中の方やその家族」を対象に、糖尿病と上手に付き合っていくための教室（全4回）を開催します。興味のある方は、お気軽にお問合せください。

- 日時 ①10月19日(水)、②11月1日(火)、③11月22日(火)、④12月7日(水)（時間…①②午前10時、③④午後1時30分）

- 会場 ①③三川町社会福祉センター、②三川町公民館、④子育て交流施設テオトル

お知らせ Information 2022 October

10



- 内容 ①測定会と座談会「自分を知って血糖コントロール」②調理実習「自分へごほうび 美味しいお弁当を作ろう」③講話「糖尿病予防とフットケア」④運動「筋力アップで糖コンチャレンジ！」
- 定員 20人
- 参加費 無料
- 申込み・問合せ先 役場健康福祉課健康係 ☎35-7033

にこにこ介護者ほっとカフェ

- 内容 認知症の方などを介護している家族を対象に、にこにこ介護者ほっとカフェを開催します。日ごろ感じている介護の大変さや不安など、介護者同士が話し合い、情報交換できる場です。お気軽にご参加ください。
- 日時 11月1日(火) 午後1時30分〜3時（出入り自由）
- 会場 三川町社会福祉センター
- 内容 介護相談やおしゃべり、お楽しみ交流など
- 参加費 100円（茶菓代）
- マイチャレポイント 10ポイント
- 申込み締切り 10月25日(火)まで
- 申込み・問合せ先 三川町地域包括支援センター（役場健康福祉課内） ☎35-7031

まもなく終了！ マイナンバーカード新規交付者への 菜のCa交付について

本町では、令和4年4月1日から11月30日までにマイナンバーカードの新規交付を受けた町民の方に、2,000円分の三川町地域通貨「菜のCa」を交付する事業を行っています。マイナンバーカードは、申請してから交付されるまで約1カ月かかるため、これから交付を申請される方は、菜のCaの交付対象とならない場合がありますので、あらかじめご了承ください（11月30日までにカードの交付を申請した方ではなく、カードの交付を受けた方が対象）。

また、期間中にマイナンバーカードの新規交付を受けた方で、現在菜のCa引換券をお持ちの方は、お早めに交換してください（交換期限12月27日(火)まで）。

- 問合せ先 役場産業振興課 商工観光係 ☎35-7015

三川町手をつなぐ育成会会員募集

三川町手をつなぐ育成会は、「知的な障害のある人の幸せ」を高めるため、障害のある子どもたちを持つた親が会員として活動しています。障害をお持ちの皆さんが住み慣れた地域で、ありのままの自分で安心して暮らすために、悩みや意見を共有し、福祉の向上を目的として活動を行っています。今後も会の活動を継続するため、当会の活動に賛同、ご協力をいただける町民の方を募集しています。興味のある方は、お気軽にお問合せください。

- 問合せ先 三川町手をつなぐ育成会事務局（三川町社会福祉センター内） ☎66-4410

その他のお知らせ



酒田市無料法律相談

- 内容 三川町民も相談できます。申込み時に相談の概要と住所、氏名をお知らせください。秘密は厳守します。
- 日時 11月4日(金) 午後1時30分〜4時30分
- 内容 法律に関する相談（本人のことに限る）
- 定員 先着6人
- 相談員 加藤栄弁護士
- 申込み開始日 10月25日(火) 午前8時30分

- ※電話で申込みください。
- 会場・申込み・問合せ先 酒田市まちづくり推進課 市民相談室 ☎0234-26-5726

やまがた女性のつながりサポート事業
つながるマルシェ

- 日時 11月4日(金)、5日(土) 午前10時～午後4時
- 内容 地球と体に優しいマルシェ、お下がり交換会、生理用品の無料配布 他
- ①親子で英語あそびミニ体験会
- 日時 4日(金) 午前10時15分～11時15分
- ②「SDGsのお話会」
- 日時 4日(金) 午後1時～3時
- ③親子で楽しむ映画上映会
- 日時 5日(土) 午前10時～午後3時30分
- ④よねさんの紙芝居
- 日時 5日(土) 午後1時～2時

◆共通

- 会場 古今cocoon(鶴岡市山王町)
- 対象 興味のある方どなたでも
- その他 ②③は定員・入場料あり
- ※詳しくは、お問合せください。
- 問合せ先 ナリワイALLIANCE
☎080-6516-0421

第11回日本語スピーチコンテスト in 庄内

庄内在住の日本語を母国語としない外国の方々が、自分の国のことや

日本で感じたことなど、自由にテーマを決め、日本語で発表します。出場者の発表をぜひご覧ください。

熟睡プラ寝たりウム

- 日時 11月6日(日) 午前10時～午後0時30分
- 内容 スピーチの部、暗唱の部
- 入場料 無料
- ※オンライン配信(ZOOM)でもご覧いただけます。詳しくは、お問合せください。
- 会場・問合せ先 出羽庄内国際村(鶴岡市伊勢原町) ☎25-3600
- 日時 11月11日(金) 午後4時30分～午後7時、11月12日(土) 午後2時～午後4時
- 内容 音楽を聴きながら星空を眺め、快眠へと誘うプラネタリウム(約50分)
- 対象 中学生以上
- 定員 各回先着45人
- 費用 中学生100円、高校生以上200円
- 申込み開始日 10月31日(月)
- 会場・申込み・問合せ先 鶴岡市中央公民館(鶴岡市みどり町) ☎25-1050

鶴岡市中央公民館女性センター
開館40周年記念講演会

- 日時 11月27日(日) 午後2時～3時40分
- 会場 鶴岡市中央公民館 市民ホール(鶴岡市みどり町)
- 内容 講演「Women Be Ambitious!」
女性よ、大志をいだこう!」
(講師：昭和女子大学理事長・総長坂東眞理子氏)
- 対象 三川町、鶴岡市、庄内町に居住または勤務している方
- 定員 先着400人
- 入場料 無料
- 申込み締切り 11月11日(金)まで
- 申込み・問合せ先 鶴岡市中央公民館女性センター ☎24-2340
または鶴岡市中央公民館 ☎25-1050

山形県の最低賃金が
改正されました

山形県の最低賃金が10月6日から854円(1時間あたり)に改正されました。

○問合せ先 山形労働局賃金室
☎023-624-8224

メールでの申し込みは
申込みフォームから▼



広告

10月16日 SUN 16日

光るハロウィンバルーン

Flash Halloween Balloon HAPPY HALLOWEEN

透明バルーンにピカピカ光るライトとミニ風船を入れたら、専用マジックで絵や文字を書き、オリジナルのハロウィンバルーンを作ろう!

時間 10:00~15:00

定員 先着100名様

場所 1F げやきコート

参加 イオンモールアプリ
イオンモール三川のお気に入りモール登録画面のご提示で 無料
※アプリにつき1名さままでさせていただきます。
※参加のお客さま 最初の参加のお客さま 1名さま 100円(税込)

大好評により1000名様追加決定!
11月末までの特別プランですので
お早めにご予約を!

「田代の宿」内
和食処 **なな味**

会食・ご宴会
・ご要・仕出し

お料理の割引

4,000円以上のお料理 1名様あたり 1,000円 値引き
5名様~のご利用

株式会社みかわ振興公社 〒997-1301 三川町大字横山字堤 172-1
いろいろ火の里 ☎0235-66-4833

宿の宿
パートスタッフ
急募!

お気軽にお問い合わせください

1名 宿泊客室ベッドメイク・清掃員
週3~4日程度 シフト制

1名 宿泊施設 夜間管理員
(12月中旬より勤務できる方)
月15日程度 シフト制
22:00~翌日6:00



■鶴岡市

関川しな織まつり

- 日 時 10月22日(土) 午前10時〜午後4時、10月23日(日) 午前9時〜午後3時
- 内 容 しな織製品の展示販売、コースター織体験、ステージアトラクション(しな織音頭、鶴岡中央高校天魄太鼓、フラダンス)、関川地域の農産物等の販売など
- 会場・問合せ先 関川しな織センター(鶴岡市関川) ☎47-2502
- ↳鼠ヶ関港とれたて! お魚市
- 「エビ・カニ祭り」
- 日 時 10月29日(土) 午前9時30分〜午後2時
- 会場 県漁協念珠関支所市場(鶴岡市鼠ヶ関)
- 内 容 エビ汁・カニ汁販売
- 問合せ先 鼠ヶ関地域協議会 ☎44-2112

■酒田市

黒森歌舞伎 特別公演

黒森歌舞伎は、江戸時代中期から黒森日枝神社に奉納されたといわれる農民歌舞伎で、280年以上にわたり黒森地区で伝承されてきました。延期していた今年の正月公演を行います。

- 日 時 10月23日(日) 午前10時〜午後3時(雨天決行)
- 会場 黒森歌舞伎演舞場(酒田市黒森)
- 内 容 「ほんちようじやうしやう」
- 定 員 250人
- 費用 無料
- 申込み 当日会場へ
- その他 撮影の際、三脚の使用は禁止します。
- 問合せ先 黒森歌舞伎保存会事務局(酒田市社会教育文化課内) ☎0234-24-2994



■庄内町

清川歴史公園 関所まつり

○日 時 11月6日(日) 午前10時〜午後4時

○内 容

◆新そばまつり

新そばセット、東風そば、麦切り販売

◆観光案内コーナー

関所周辺の寺、御殿林、大堰、神社など観光案内(30分無料)

◆幕末の志士・清河八郎を学ぼう

◆「紙甲冑着付け体験」(申込み必要)

清河八郎に関するクイズ(参加賞あり)、紙甲冑着付け体験

○時 間 午前10時30分、11時30分

◆「清河八郎大河ドラマ誘致協議会コーナー」

プロモーションDVD等放映、グッズ販売など

◆抹茶コーナー(予約制)

○時 間 午後2時30分、3時15分

○費用 抹茶と和菓子セット 400円

○会場・問合せ先 清川歴史公園清川関所(庄内町清川) ☎0234-25-5885

■遊佐町

鳥海山おもしろ自然塾

「金俣の新そばで、そば打ち体験」

金俣の新そば粉を使った手打ちの新そばをいただきます。

○日 時 11月5日(土)、6日(日)、12日(土)、13日(日) 各日 午前10時30分〜午後0時30分

○受講料 各日 2,200円

○持ち物 エプロン、マスク

○定 員 各日先着7人(事前申込み必要)

○申込み締切り 各日5日前まで

○会場・申込み・問合せ先 四季の森しらい自然館(遊佐町白井新田) ☎0234-72-2069

※催し物等に参加される際は、マスク着用や手指消毒などの感染症対策にご協力をお願いします。また感染状況により中止・延期などの場合がありますので、あらかじめご了承ください。

三川町 公式LINEアカウント

行政情報、イベント情報などを配信!

友だち追加はこちらから

ID:@mikawa-town

山形県新型コロナ相談窓口のご案内

1. 発熱や咳などの「軽い症状」がある場合のご相談

- ◆かかりつけ医がある場合 定期的に受診している医師に相談ください ※受診前に必ず電話で受診相談をお願いします
- ◆かかりつけ医がない場合 受診相談コールセンター **0120-88-0006** (24時間受付)

2. 「陽性」になった場合の登録や自宅療養中の健康相談

陽性者健康フォローアップセンター



自己検査等で 陽性になった方

専用WEBサイトから
登録(24時間受付)
登録はこちらから→

自己検査等で陽性になった方
の登録方法に関するお問合せ

☎050-5444-2359 (9:00~17:00)



☎**050-5530-2138** (24時間受付)

医療機関で陽性と診断

された方(発生届対象外)

専用WEBサイトから
登録(24時間受付)
登録はこちらから→



療養中のご相談・お問合せ

- ◆自宅療養中の体調不安や症状悪化時の相談
- ◆自宅療養に関する問合せに対応
(療養期間、食料支援、宿泊療養ほか)
- ◆医療機関で陽性診断の方(発生届対象外)の登録相談
- ※陽性者登録をしていない方も相談可能です

3. 新型コロナ全般に関するご相談

- 「無症状」の方のご相談
一般相談コールセンター

0120-56-7383

(受付時間 8:30 ~ 18:00 土日祝日も含む)

- コロナ後遺症に関するご相談
県コロナ後遺症コールセンター

0120-56-7690

(8:30 ~ 18:00 土日祝日も含む)

- こころの健康に関する相談

県精神保健福祉センター

023-631-7060

(平日月~金 9:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00)

- ワクチンの副反応等に関するご相談

県ワクチンコールセンター

0120-567-690

(8:30 ~ 18:00 土日祝日も含む)

- 聴覚・言語障がいのある方のご相談

県コロナ収束総合企画課(FAX)

023-625-4294

(平日 8:30 ~ 17:15)



みかわ環境つうしん

Mikawa Environment Newsletter

【今月のテーマ】
10月は不法投棄パトロール
強化月間です

ごみのないきれいな三川町を目指し、町では10月に集中的に不法投棄防止の啓発や監視パトロールなどを実施しています。

不法投棄は、環境を破壊する違法行為であり、不法投棄した量の多少に関わらず、行った者(未遂を含む)には重い罰則(5年以下の懲役または1,000万円以下の罰金)が科せられます。会社や団体が不法投棄を行った場合には、さらに3億円以下の罰金が科せられます。

不法投棄された現場を発見した際は、速やかに役場建設環境課(☎35-7036)、県庄内総合支庁環境課(☎66-4914)または三川駐在所(☎66-2210)までお知らせください。



▲不法投棄現場に設置している看板

| 【ごみ収集量実績】 | 9月収集量 | |
|---------------------|-------------------|---------|
| | R4年度(R3年度) | 対前年度増加率 |
| も や す ご み | 130.01t (128.08t) | 1.51% |
| プラスチック製容器包装類・ペットボトル | 4.11t (5.15t) | ▲20.19% |
| び ん ・ 缶 | 6.74t (4.31t) | 56.38% |
| 金 属 ・ そ の 他 | 2.47t (3.47t) | ▲28.82% |
| 廃蛍光管・廃乾電池等 | 0.00t (0.00t) | —% |
| 合 計 | 143.33t (141.01t) | 1.65% |

○問合せ先 役場建設環境課 環境整備係 ☎35-7036

あの頃のみかわ

今から20年前のみかわ【平成14年(2002年)10月】

このコーナーは、過去の広報を振り返り、当時の三川を紹介するコーナーです。今回は、今から20年前の平成14年10月に発行された広報です。表紙の写真は、みかわ保育園・幼稚園親子運動会の様子です。

今年の親子運動会の様子は、本紙12ページまちかど写真館で紹介していますが、当時の親子運動会では、「玉入れ」、「綱引き」などのほか、パン食い競争ならぬ「りんご狩りに行こう」競争などユニークな競技が行われました。

また、今年の親子運動会では、新型コロナウイルス感染症の影響により、来賓や保護者数に制限はありましたが、保護者への限定動画配信を行うなど、時代にあわせた工夫がありました。その一方で、映し出された親子の笑顔は、今も昔も変わらないと感じられます。

【平成14年9月末日現在の総人口：7,933人】



主な内容
 保育園・幼稚園親子運動会
 三川町公民館
 国庫からのお知らせ
 まちかど写真館・保護者より
 子ども広場・三川文芸コーナー
 しのぎ先生の方言よもやま話
 情報インフォメーション
 戸籍のうごき・選挙権年齢

休日夜間診療のお知らせ

受診前に必ずお電話ください。感染症対策のため、症状を確認の上、受診のご案内をしています。

鶴岡市 場所：鶴岡市総合保健福祉センター「にこ♥ふる」内（鶴岡市泉町5-30）

| | 開所日 | 診療科 | 受付・診療時間 |
|--------------------------|--------------------------------------|-----------|---|
| ◆休日夜間診療所◆ ☎ 23 - 5678 | 月・土曜日 ※12月～3月は火～金曜日も開所します。 | 内科、小児科、外科 | 19:00～21:30 |
| | 日曜日、祝日（振替休日含む）、 年末年始（12月31日～1月3日） | 内科、小児科、外科 | 9:00～12:00 18:00～21:00 ※12月～3月は午後（13:30～17:00）も診察します。 |
| ◆休日歯科診療所◆ ☎ 23 - 0372 | 開所日 | 診療科 | 受付・診療時間 |
| | 日曜日、祝日（振替休日含む）、 年末年始（12月31日～1月3日） | 歯科 | 9:00～12:00 13:00～15:00 |

※酒田地区については、町のホームページでご確認ください。

謹んでご冥福をお祈り申し上げます

令和4年9月届出（敬称略）

菅原 雪江(97歳) 横山上 佐藤 友治(94歳) 天神堂

齋藤美代野(97歳) 押切下町 佐藤 敦子(54歳) 上町

佐藤 みね(92歳) 猪子 志田 仁美(82歳) 横内

今井九右衛門(87歳) 対馬 宇佐美彦太郎(95歳) 横山下

ご家族等から広報掲載の承諾をいただいた方のみ掲載しています。

ふるさと応援寄附金
ありがとうございました

9月分 1,211人

お名前と住所は町ホームページで公開していますので、ご覧ください。

ご寄附ありがとうございました

地域福祉活動に役立ててほしいと、次の方から三川町社会福祉協議会にご寄附いただきました。

鶴岡信用金庫様

◁ 人口の動き ▷
 (令和4年9月末現在)
 () 内前月比

■人口数/7,228人(減6人) 男3,545人(減1人) 女3,683人(減5人)
 増減の内訳 ・ 転入10人・ 転出▲11人・ 出生3人・ 死亡▲8人
 ■世帯数/2,484戸(増1戸)

イベントのお知らせ

庄内カレー食べくらべ 2022
SHOUNAI CURRY TABEKURABE.

各店自慢のイチオシカレーを食べくらべ。

参加店: 庄内 食の都 CRAFT BEER BAR JAMPY, 窪畑ファーム, 遊佐カレー, タイレストラン サバーンマイ, ル・ポットフー, ハラダのカレー, CURRY BAR INDIE, CoCo 老番屋

10月30日
いろいろ火の里の花ホール

【時間】
10:00～13:00
(事前予約制 下記QRコードから)
13:00～14:00
(当日受付/15:00終了)

【食べくらべセット】
ご飯つきカレーチケット
3枚セット 1,500円
2枚セット 1,200円

[左記以外の参加店はこちら]
・タイレストラン サバイ
・インドカレーのやかた ナーランダ
・肉バル YAKU緑
・齋藤家の燻製肉ご飯
・椰の木カフェ
・スパイス屋 tikka

ご予約は
こちらから
申込み 10月23日(日)まで

◎問合せ先 三川町観光協会 ☎66-4056

みかわ秋まつり

10/15(土) 11/27(日)

◆特別展示・一般展示等

- 日時 11月3日(木・祝)～11月6日(日)
午前9時～午後5時(6日は午後3時まで)
- 会場 三川町民体育館(入場無料)
- 内容 特別展示「ブナの声2022 齋藤政広写真展～しぜんというおもしろさ ぼくのがっこう」、町民による各種作品展示、物産販売ほか
- 問合せ先 町教育委員会 社会教育係(テオトル内) ☎64-8310

芸術文化協会 第1回 踊りの会

- 日時 10月30日(日) 午後1時30分～
- 会場 子育て交流施設テオトル 多目的ホール(入場無料)
- 内容 町内各種団体による踊り・舞いほか

第36回 町民音楽会～ふれあいコンサート～

- 日時 11月13日(日) 午後1時30分～
- 会場 子育て交流施設テオトル 多目的ホール (入場無料)
- 内容 町内各種団体・個人による演奏コーラスほか

表・紙・の・写・真

ぬいぐるみ「みかわん」
三川町観光協会が作成したみかわんのぬいぐるみが、広報みかわに初登場しました。今後、イベント等での販売が予定されていますので、楽しみにしてください。

縦横約20cm



本紙掲載の記事、写真等の無断転載を禁じます。